



函館市地域包括支援センターゆのかわ

Hakodate  
Kōseihin

# ゆのかわ通信



ゆのかわ

第19号 令和7年10月発行 函館市地域包括支援センター ゆのかわ 発行責任者 佐々木 康寛

日頃より当センターの活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

高齢者の相談窓口に加え、世代を問わない相談をお受けする体制となっており、今年で4年目となります。地域の皆様のおかげで、徐々に当センターの役割について認知いただいていると感じる一方で「何を相談できる所か知らなかった」との声をいただくこともあり、引き続き周知活動が必要と考えております。「ゆのかわ通信」には日頃のセンターの活動や皆様にお届けしたい情報について掲載しております。是非お手にとってご覧いただくと幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

主任介護支援専門員 吉田敬子

まずは相談『包括』へ

【TEL】0138-36-4300

【住所】〒042-0932 函館市湯川町1丁目15番19号

【FAX】0138-57-0080

【営業時間】8:45 ~ 17:30

【営業日】月曜日 ~ 土曜日

(日曜日は定休)

※休日・夜間は携帯電話に転送しており、お急ぎの場合などご相談をお受けしております。

※自立相談支援機関は、上記の【営業時間】のみの対応です。



担当地域（東中央部第一圏域）

川原町 深堀町 駒場町  
湯川町1~3丁目 湯浜町  
日吉町1~4丁目 花園町

人口：27,602人 高齢（65歳以上）人口：10,953人  
高齢化率：39.6%（令和7年7月現在）



★湯の川温泉電停から徒歩2分

## 認知症について正しく知ましょう

### 【認知症とは】

記憶や判断する力が低下したり、時間や人・場所の認識ができないなど認知機能の障がいが起こり、日常生活や社会生活に支障をきたすような状態をいいます。

### 【初期に見られやすい症状】

- ☑ 何度も同じ事を聞く
- ☑ 計算間違いや漢字のミスが増える
- ☑ 金銭管理が難しくなる
- ☑ 料理の手順がわからなくなる
- ☑ 身だしなみを気にしなくなる など

### 【周囲の方の気づきが大切】

「あれ？今までと違うな・・・」とご家族や周囲の方の気づきから早期の治療や支援につながることがあります。また、ご本人、ご家族が安心した生活を送れるよう、地域の見守りなど協力も大切です。気になることがありましたら当センターまでご相談ください。

### 【認知症サポーターになりませんか？】

「認知症サポーター」とは認知症について正しい知識をもち、寄り添い見守る支援者です。

当センターでは、この支援者が増えていくよう、地域住民の方、学校、職場からのご依頼に合わせて「認知症サポーター養成講座」を行っています。受講料は無料です。興味のある方はぜひご連絡ください。

## 職員紹介



上段：京谷、安倍、木村、大井川、佐々木  
中段：吉田、福家、齊藤、八巻  
下段：坂田、中野、庄子、高橋

来所での相談を希望する場合は事前にお電話くださいますとお待ちせずにご案内が可能です。

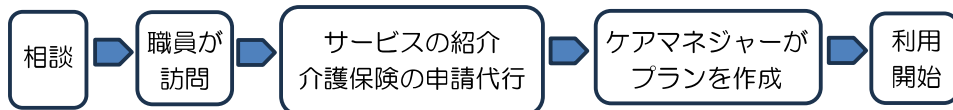
～編集後記～  
ゆのかわ通信19号をご覧いただきありがとうございます。  
今後も役立つ情報を発信できればと思っています。  
広報紙委員より

## 相談窓口のご案内



当センターではご本人や、周囲の方からのご相談をお受けしています。  
高齢者の方などが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、保健師・社会福祉士  
主任ケアマネジャーなどの専門職が様々な支援を行います。

### 介護サービス利用までの流れ（要介護認定を受ける必要があります）



相談は無料です。ご希望に合わせて、お電話、来所、訪問で対応いたします。

- ・「今すぐは必要ないけど今後の為に詳しく知っておきたい」
- ・「サービスについて詳しく聞きたい」 など

些細なことでもお気軽に当センターへお問い合わせください。

※介護保険サービス利用の際は、一部自己負担金がかかります。



## 圏域全体の地域ケア会議～災害対策～

今回の地域ケア会議は、令和7年3月27日に函館市民会館で開催し、講話と意見交換により災害への備えについて考えました。

### 【内容】

- ①函館で想定される災害と備えについて  
講師：北海道渡島総合振興局 橋本義伸氏
- ②多世代で取り組んだ災害対策の実践  
講師：自衛隊函館地方協力本部 武田忠夫氏
- ③参加者による意見交換～地域で取り組みたいこと～

【参加】町会役員、民生児童委員、学校関係者、児童生徒、介護事業所等110名



自衛隊函館地方協力本部 武田忠夫氏

幅広い年代、お立場の方にご参加いただき、防災に関する取り組みについて多世代多機関で意見を交わす良い機会となりました。参加者から「実際の避難経路を歩いてみたい」「早足散歩を取り入れたい」などの意見が出され、地域で取り組む防災の意識の高まりを感じました。

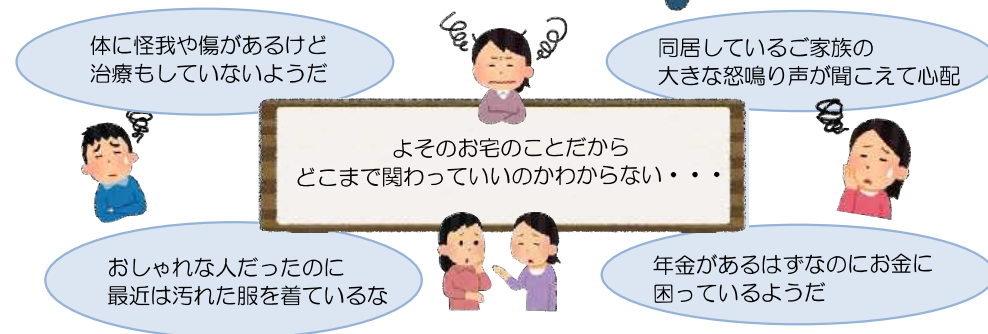
また、この地域ケア会議から展開された取り組みとして「早足合同避難訓練」が深堀町会と学童保育所スマイルキッズクラブで実施されました。



早足合同避難訓練の様子

今回のように複数機関で取り組むことで、より効果的に活動が展開されることもあります。災害対策に限らず、自分たちの地域でも多世代多機関で活動したいなどございましたら当センターまでご相談ください。

## それって高齢者虐待かも？



### もしかしら？と思ったら、迷わずご相談ください！

- ・「虐待！？」「虐待じゃないかも？」気になる段階での相談で大丈夫です。
- ・通報いただいた方の情報を外部に漏らすことはありません。

相談



地域の皆様の気づきが高齢者やその家族を救うことにつながります。  
心配だな・・・と思ったら、当センターまでご相談ください。

## 働くことに不安を感じていませんか？

### ～就労準備支援事業のご案内～

気持ちに寄り添い、責任感・社会的能力・コミュニケーションの向上を目指し、就職に向けて準備します。

### ②取り組む内容

- ・清掃（介護施設など）、シール貼りなどの就労体験
  - ・ゲーム大会や映画鑑賞などの仲間作り（月に一度）
- 定期的に通うことで生活リズムを整えることにもつながります！



### ①対象となる方

- ・社会に出ることが不安・・・
- ・生活リズムが整わない・・・
- ・コミュニケーションが苦手・・・
- ・働きたいけど自信がない・・・ など



### ③利用後のステップ

- ・就職
- ・障がい福祉サービスでの就労（就労継続支援A型B型 就労移行支援 など）



※生活保護を受給されている方は、担当ケースワーカーへご確認ください。



センターでは、お金や生活の困りごとについてのご相談もお受けしています。  
上記内容も含め、詳しくはお気軽にお問い合わせください。